

## こどもの居場所づくり<sup>※1</sup>を支援するクラウドファンディングが目標達成！ ～ふるさと納税の仕組みを活用し、民間団体の自己資金調達を後押し～

地域のつながりの希薄化や核家族化が進展する中、こども食堂や学習支援、地域交流などを通じて、こどもたちが安心して過ごせる環境をつくる「こどもの居場所づくり」の取組が県内で広がっています。

県では、こうした活動に取り組む団体の継続性向上や、地域全体でこどもを支える機運を高めるため、ガバメントクラウドファンディング<sup>※2</sup>（以下、「GCF」）により、団体の自己資金調達を支援する事業を今年度初めて実施しました。

このたび、公募により採択した団体と連携して GCF を実施した結果、122 名の皆様から、目標額を超える計 118 万 6 千円のご支援をいただきました。多くの皆様の温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

### 1 クラウドファンディングの結果概要

- (1) 寄付募集期間：令和7年10月10日～令和8年1月8日
- (2) 支援総額：118万6千円（目標金額：100万円）

### 2 寄付金の主な使い道

清里いばしょベース <sup>ちやや</sup>Cha-ya<sup>※3</sup>（県と連携して GCF を実施）が実施する以下の取組へ補助

- ・こどもたちが利用する遊具の設置や農業体験が可能な「ちややの森公園」の整備
- ・こども食堂継続のための運営費 等

### 3 いただいた応援メッセージ（一部抜粋）

- ・良い取り組みだと思います。応援しています。
- ・色々なつながりで新潟県には関わりが深くあります。ぜひ、多くの方々の幸せに使われてください！
- ・がんばれ、にいがた FIGHT、Chaya さん
- ・こども食堂支援応援してます！



※1 こども食堂や学習支援など、こどもが安心して過ごすことができる場を提供する取組

※2 株式会社トラストバンクが提供するふるさと納税型のクラウドファンディング。全国の自治体が地域の課題や取組をプロジェクトとして掲載しており、具体的な使い道を選んでふるさと納税を行うことができる

※3 上越市清里区にて、こども食堂や地域のこどもや家庭が安心して集える居場所づくりに取り組んでいる団体

**「新潟県クラウドファンディングを活用したこどもの居場所づくり活動資金調達事業補助金」について**

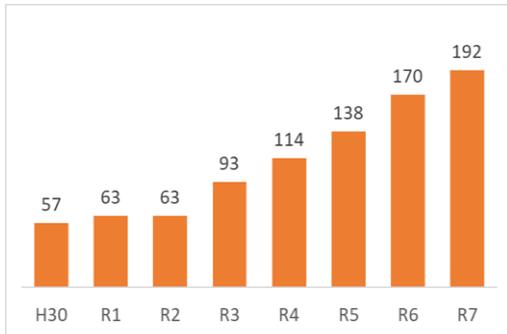
地域のつながりの希薄化、核家族化が進展する中、すべてのこどもが安全で安心して過ごせる居場所の必要性が高まっています。

こうした中、こども食堂をはじめとする「こどもの居場所づくり」の取組は全国で拡大しており、当県においても、令和7年9月1日時点の県内のこども食堂数が192件となるなど、年々増加しています。

こどもの居場所はこどもが利用者の中心であることなどから、利用者からの費用徴収のみで運営することが難しく、補助金やスタッフの持ち出しによって運営されている団体も多く見られます。

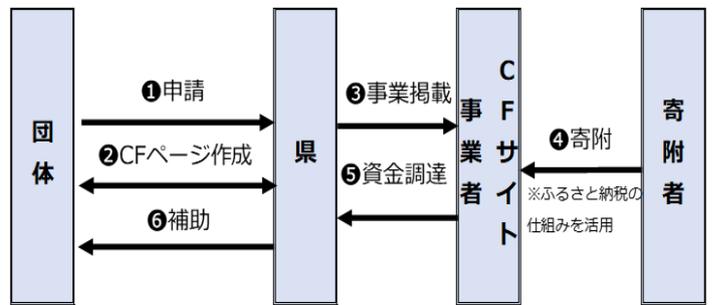
県では、こうした課題を踏まえ、団体自らが資金を調達するモデル的な事例の創出や、県が寄付を呼び掛けることによる県民の理解・関心を高めることを目的として、公募により選定した団体に対し、寄附金をもとに補助金を交付する「新潟県クラウドファンディングを活用したこどもの居場所づくり活動資金調達事業補助金」を令和7年度から開始しました。

図1 県内のこども食堂数の推移（休止中除く）



（新潟県調査、いずれも9月1日時点の数値）

図2 補助事業のイメージ



※できる限り多くの額を団体に補助するため、県からの返礼品はなし

**GCF について**

GCFは、「使い道」から寄付を募るふるさと納税型のクラウドファンディングです。地域の課題や取組をプロジェクトとして掲載しており、具体的な寄付先を選んでふるさと納税を行うことができます。

ふるさと納税の仕組みを活用しているため、寄付は寄付金控除の対象となり、寄付額のうち2,000円を超える部分（上限あり）について、所得税や住民税が控除されます。



↑ 森づくりの様子

本件についてのお問い合わせ先

- ・こども家庭課 上田、金井  
直通 025-280-5216 内線 2521
  - ・清里いばしょベース Cha-ya 高木  
直通 090-7512-9078
- Mail [chaya.kiyosato@gmail.com](mailto:chaya.kiyosato@gmail.com)